

## 〔調査Ⅲ〕 進学・就職支援への施設の取り組みに

## 関する調査

専用サイトに  
ご回答下さい

## 〔高等学校等を卒業した児童等の進学支援について〕

問1 令和6年度(R6.4.1～R7.3.31)に高等学校等を卒業し進学した児童等について、以下の制度等を利用した金額(給付額、貸与額、減免額)を一人ずつご回答ください。

- ※ **令和7年度中(進学1年目)に利用した金額を記入してください。**
- ※ 一人で複数活用している場合は、制度ごとに分けてご記入ください。
- ※ 「9.その他」に回答した場合は、回答欄に制度の名称をご記載ください。

- |                         |                               |
|-------------------------|-------------------------------|
| 1. 日本学生支援機構による奨学金（貸与型）  | 6. 4. 5. 以外の給付型奨学金            |
| 2. 都道府県（市町村）独自の奨学金（貸与型） | 7. 学校独自の授業料減免制度等              |
| 3. 1. 2. 以外の貸与型奨学金      | 8. 国の自立支援資金貸付制度（実施主体：都道府県社協等） |
| 4. 日本学生支援機構による奨学金（給付型）  | 9. その他の制度（1～8に該当しない制度）        |
| 5. 都道府県（市町村）独自の奨学金（給付型） | <u>※具体的に記載してください</u>          |

問2－1 貴施設において、高等学校等卒業後の進学支援に関し力を入れていることについて、該当するものすべてに○をしてください。また、そのなかで最も力を入れていることを1つ選択し、番号をご記入ください。

- |                        |                                     |                                      |
|------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 就学費・生活費の確保          | 6. 進学後のフォローアップ体制                    | <b>最も力を<br/>入れていること<br/>(番号1つ記入)</b> |
| 2. 進学に向けた学習支援体制の整備     | 7. 進学後の生活場所の確保                      |                                      |
| 3. 進路選択に関する本人や家族との話し合い | 8. 措置延長の活用                          |                                      |
| 4. 進学に対する早い時期からの意識づけ   | 9. 該当者がいない等により、高等学校等卒業後の進学支援は行っていない |                                      |
| 5. 学校との連携              | 10. その他<br>( )                      |                                      |

問2－2 貴施設において、高等学校等卒業後の進学支援に関して課題になっていることについて、該当するものすべてに○をしてください。また、そのなかで最も課題になっていることを1つ選択し、番号をご記入ください。

- |                        |                                     |                                       |
|------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 就学費・生活費の確保          | 6. 進学後のフォローアップ体制                    | <b>最も課題に<br/>なっていること<br/>(番号1つ記入)</b> |
| 2. 進学に向けた学習支援体制の整備     | 7. 進学後の生活場所の確保                      |                                       |
| 3. 進路選択に関する家族の理解       | 8. 措置延長の活用                          |                                       |
| 4. 進学に対する本人の意識づけや意欲の維持 | 9. 該当者がいない等により、高等学校等卒業後の進学支援は行っていない |                                       |
| 5. 学校との連携              | 10. その他<br>( )                      |                                       |

(次ページへ続きます。)

## [中学校等を卒業した児童等の就職支援について]

問3-1 貴施設において、中学校等卒業後の就職支援に関し力を入れていることについて、該当するものすべてに○をしてください。また、そのなかで最も力を入れていることを1つ選択し、番号をご記入ください。

1. 学校との連携	7. 就職後のフォローワー体制	最も力を 入れていること (番号1つ記入)
2. 進路選択に関する本人や家族との話し合い	8. 該当者がいない等により、中学校等卒業後の就職支援は行っていない	
3. 就職に対する早い時期からの意識づけ	9. その他	
4. 職種に関する情報や職業体験の機会の提供	( )	
5. 就職先の情報収集、開拓		
6. 就職に必要な資格取得の支援		

問3-2 貴施設において、中学校等卒業後の就職支援に関し課題になっていることについて、該当するものすべてに○をしてください。また、そのなかで最も課題になっていることを1つ選択し、番号をご記入ください。

1. 職業に対する知識や経験の不足	7. 住居の確保	最も課題に なっていること (番号1つ記入)
2. 希望する職種や就職先と現実のミスマッチ	8. 保証人の確保	
3. 進路選択に関する家族の理解	9. 該当者がいない等により、中学校等卒業後の就職支援は行っていない	
4. 就職後のフォローワー体制	10. その他	
5. 就職先の情報収集、開拓	( )	
6. 自活訓練が十分できていない		

## [高等学校等を卒業した児童等の就職支援について]

問4-1 貴施設において、高等学校等卒業後の就職支援に関し力を入れていることについて、該当するものすべてに○をしてください。また、そのなかで最も力を入れていることを1つ選択し、回答欄に番号をご記入ください。

1. 学校との連携	7. 就職後のフォローワー体制	最も力を 入れていること (番号1つ記入)
2. 進路選択に関する本人や家族との話し合い	8. 障害児の自立支援に向けたコーディネート	
3. 就職に対する早い時期からの意識づけ	9. 該当者がいない等により、高等学校等卒業後の就職支援は行っていない	
4. 職種に関する情報や職業体験の機会の提供	10. その他	
5. 就職先の情報収集、開拓	( )	
6. 就職に必要な資格取得の支援		

問4-2 貴施設において、高等学校等卒業後の就職支援に関し課題になっていることについて、該当するものすべてに○をしてください。また、そのなかで最も課題になっていることを1つ選択し、番号をご記入ください。

1. 職業に対する知識や経験の不足	8. 保証人の確保	最も課題に なっていること (番号1つ記入)
2. 希望する職種や就職先と現実のミスマッチ	9. 障害児の自立支援に向けたコーディネート	
3. 進路選択に関する家族の理解	10. 該当者がいない等により、高等学校等卒業後の就職支援は行っていない	
4. 就職後のフォローワー体制	11. その他	
5. 就職先の情報収集、開拓	( )	
6. 自活訓練が十分できていない		
7. 住居の確保		

## [進学・就職の支援について～自由記述～]

問5 その他、進学・就職の推進に必要な支援・課題等について、ご意見があればご記入ください。